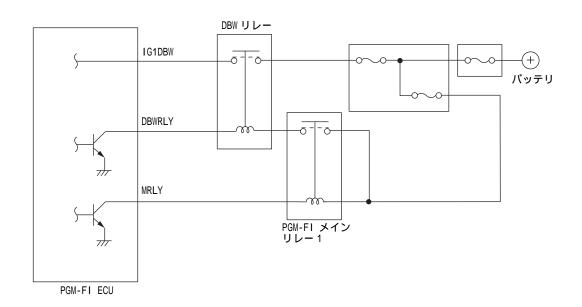
DTC P1658: DBW 電源リレー回路異常 (ON 故障)

検知原理解説



01_P1658C_TM8A00

DBW システムは、電子制御によりスロットル バルブを開閉するシステムである。このシステムはスロットル ボディに内蔵されたスロットル アクチュエータ、スロットル バルブおよびスロットル開度センサ 1/2、アクセル ペダル ポジションセンサ 1/2、DBW リレー、PGM-FI ECU により構成されている。

センサ 1/2、DBW リレー、PGM-FI ECU により構成されている。 アクセル ペダルを操作するとアクセル ペダル ポジション センサが駆動され、アクセル ペダル踏込み量を検出する。アクセル ペダル ポジション センサで信号化されたアクセル ペダル踏込み量を基にスロットル バルブ開度目標値を設定し、その目標値となるようにスロットル アクチュエータを駆動し、スロットル バルブを開閉する。実際のスロットル バルブ開度はスロットル ボディに取付けられているスロットル開度センサ 1/2 により検出されている。

DBW リレーを OFF した後も DBW リレー電源電圧が設定時間以上入力される場合、PGM-FI ECU は DBW リレーの ON 故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	D/C 中に 1 回
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	2.0 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯: 点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	
イグニッション スイッチ	OFF
当該 DTC の検知禁止要求を行	P0122、P0123、P0222、P0223、P1659、P2101、P2118、P2122、P2123、P2127、
うDTC	P2128 、P2135 、P2138 、P2176

故障判定基準

DBW リレーが OFF 後も電源電圧が供給される状態で 2.0 秒間以上継続した場合。

DTC 解説

推定故障部位

- · DBW リレーの故障
- ・PGM-FI ECU と DBW リレー間コード (DBWRLY ライン) の地絡
- · PGM-FI ECU 内部回路の故障

再現テスト手法

HDS を使用する方法

インスペクション メニュー内の DBW テストを HDS で実行する。

実際の代表的テスト走行による方法

なし。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む)のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。